

レジメン名

PBd

出典 ポマリスト適正使用ガイド2019年5月改訂  
ベルケイド適正使用ガイド2019年8月作成  
Lancet Oncol 2019;20:781-794

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

多発性骨髄腫  
進行・再発  
補助療法(術前・術後)  
初発

投与減量の基準

ANC	500/mm <sup>3</sup> 未満	PLT	2.5万/mm <sup>3</sup> 未満
1000/mm <sup>3</sup> 以上に回復するまで休薬		5万/mm <sup>3</sup> 以上に回復するまで休薬	
皮膚 Grade3		※皮膚Grade4または水疱形成は回復後も再開しない	
Grade1以下に回復するまで休薬			
上記以外のGrade3以上の副作用		Grade2以下に回復するまで休薬	
回復後以下を目安として減量し再開 (ポマリスト)4mg→3mg→2mg→1mg→中止 (ベルケイド)1.3mg/m <sup>2</sup> →1.0mg/m <sup>2</sup> →0.7mg/m <sup>2</sup> →中止 末梢性ニューロパシーまたは神経障害性疼痛(ベルケイド) 疼痛を伴うGrade1・2 : 1.3mg/m <sup>2</sup> →1.0mg/m <sup>2</sup> →0.7mg/m <sup>2</sup> →中止 疼痛を伴うGrade2・3 : 回復後0.7mg/m <sup>2</sup> 週1回			

1クール期間 21日

総クール数 PDまで

(次のクールまでの標準期間)

投与中止の基準

ANC	500/mm <sup>3</sup> 未満	PLT	2.5万/mm <sup>3</sup> 未満
その他	発熱性好中球減少症、Grade3以上の皮疹または水疱形成、Grade3以上の上記以外の副作用		
(ベルケイド) Grade4の末梢性ニューロパシーまたは神経障害性疼痛			

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
1-8サイクル				
ポマリドミド(ポマリスト)	4mg/body	経口	分1 眠前	day1-14
ボルテゾミブ(ベルケイド)	1.3mg/m <sup>2</sup>	NS適量	皮下注射	d1、4、8、11
デキサメタゾン(レナデックス)	20mg/body <sup>※1</sup>	経口	分1	day1-2、4-5、8-9、11-12
9サイクル以降				
ポマリドミド(ポマリスト)	4mg/body	経口	分1 眠前	day1-14
ボルテゾミブ(ベルケイド)	1.3mg/m <sup>2</sup>	NS適量	皮下注射	d1、8
デキサメタゾン(レナデックス)	20mg/body <sup>※1</sup>	経口		day1-2、8-9

※1: 76歳以上の患者では10mg/bodyへ減量を考慮

1日投与順 (経時的にプレドニゾン・ポストステロイド)
<1-8サイクル> day1-14 ①ポマリドミド4mg 分1眠前
day1-2、4-5、8-9、11-12 ①レナデックス20mg <sup>※1</sup> 分1で昼までに内服
day1、4、8、11 ①ベルケイド1.3mg/m <sup>2</sup> +生食適量(皮下注射)
<9サイクル以降> day1-14 ①ポマリドミド4mg 分1眠前
day1-2、8-9 ①レナデックス20mg <sup>※1</sup> 分1で昼までに内服
day1、8 ①ベルケイド1.3mg/m <sup>2</sup> +生食適量(皮下注射)